

令和2年度 第2回 下野市立南河内小中学校設立準備委員会実務作業部会
総務部会 議事録

審議会等名 令和2年度 第2回 下野市立南河内小中学校設立準備委員会実務作業部会総務部会

日 時 令和2年8月11日(火) 午後6時00分～午後7時5分

会 場 市役所 203会議室

出席者 高山信夫 部員、伊澤行雄 部員、川俣達夫 部員、谷萩昌道 部員、海老原剛 部員、館野 勝 部員、五月女恵子 部員、横島絹子 部員、小林幸代 部員、海老原忠 部員、竹田昌彦 部員、塩沢建樹 部員、倉井典子 部員、近藤善昭 部員、田澤孝一 部員
【欠席委員】 澤野辰徳 部員、

市側出席者 (事務局) 稲葉亜希恵 学校教育課課長補佐兼指導主事、森口哲二 同課主幹、松川博美 同課主幹兼指導主事、上野保久 同課小中一貫教育統括コーディネーター

公開・非公開別 (公開) ・ 一部公開 ・ 非公開)

傍聴人 0人

議事録(概要) 作成年月日 令和2年8月12日

1 部会長挨拶(海老原部会長)

皆さんこんばんは。暦の上では立秋を過ぎたのですが、猛暑が続いております。また、新型コロナウイルス感染防止のために、それぞれのお立場で様々なご苦勞をされているのではないかと思います。そのような中お集まりいただきまして、ありがとうございます。今年度2回目の総務部会となります。前回の部会では、長時間にわたりご議論いただきましてありがとうございました。本日も皆様からご忌憚のないご意見をいただきまして有意義な会議にしたいと思っておりますので、よろしくお願ひいたします。

それでは、議題に移ります。

2 議事

(1) 校歌について

(海老原部会長) まず、校歌について、資料の説明をお願いします。

(森口主幹) [資料1：新校の校歌について説明]

(海老原部会長) ただ今、事務局より作詞者の相続人の方から改編の承諾を得られたとの報告がありました。前回の会議では、改編する歌詞については、本日、具体的に協議することになっていました。そのことについて、ご意見や「このような歌詞ではどうだろうか」といった提案がありましたらご発言願ひます。

(谷萩副部会長) 前回の会議で、次回の会議の際に各自考えてきたものを出していただくということでした。その時には、曲は変えずに最後の一行について考えるということでした。各委員さんも持ってきたと思いますので、それを絞り込んで音楽担当の先生に検討していただくということでいいと思います。

(海老原部会長) いくつかの候補をそのままお願ひするか、一つに絞り込んでお願ひするか、

どうしますか。

- (谷萩副部会長) 私も持ってきたのですが、どのようにお示ししますか。
- (森口主幹) フリーでいいのではないのでしょうか。本会からの提案の際は、提案者名は伏せて出すということではないのでしょうか。
- (田澤部員) 音楽担当の先生には、子どもたちが歌う時歌いやすいようなものをお願いしてあります。基本的には、この部会から出たものを上部会議に諮り、それを検討していただくということになるかと思います。
- (海老原部会長) 誰の考えであるかは伏せていただくということで共通理解をしたいと思えます。
- (谷萩副部会長) 私が考えてきたことを申し上げます。この最後の一行は、「ああわれら みなみかわち ちゅうがくせい」は5音・6音・5音と分かれています。また、歌詞全体については、1番が南河内の「地形」について、2番が「歴史」について、3番が「友情」について歌っていることを念頭にして、「ああわれら」は共通として、1番は「ここに集う仲間たち」、2番は「ともに学ぶ仲間たち」、3番は「永久(とわ)に結ぶ仲間たち」と意味をもたせながら字数を合わせてみました。吉田東小学校の校歌のように、学校名が入らなくてもいいと思いました。また、別案としては、「ああわれら」と「仲間たち」は同じで、6文字の所を「ともに集う」「ともに学ぶ」「ともに結ぶ」とも考えました。
- (海老原部会長) 谷萩副部会長から案をいただきましたが、他の皆さんはいかがでしょう。
- (竹田部員) 「われら」を取って、「ああ 南河内 わが母校」とするとよいと思えます。二人の音楽担当の先生に見ていただくということですが、あまり多くしない方がよいと思えます。せめて、今谷萩副部会長さんが提案したものを含めたいくつかでいいと思えます。
- (海老原部会長) 前回までに3案、谷萩副部会長の案を足してでは多いでしょうか。前回話題に上がった「小中学生」は曲に合わないということでしたが、候補から抜いてはいかがでしょう。
- (舘野部員) 「小中学生」は、歌うのには無理があると思えます。また、1番2番3番と、あまり変わると、在校生であっても覚えるのが大変になってしまう心配があります。
- (海老原部会長) それでは以上の案ということでよろしいですか。
- (田澤部員) 谷萩副部会長の案は、意味合いも深く大変イメージが伝わりやすいと思えます。また、それくらいの変化は、子どもたちも対応できるのではないかと思います。
- (海老原部会長) それでは、「南河内小中生」「南河内我が母校」「1番ここに集う仲間たち、2番ともに学ぶ仲間たち、3番永久に結ぶ仲間たち」の3案として音楽担当の先生に依頼するというところでよろしいでしょうか。

賛同の声

(2) 校章について

それでは、次に校章について、事務局より資料の説明をお願いします。

(森口主幹) [資料2：南河内小中学校 校章デザイン選挙！について説明]

(海老原部会長) 前回の会議では、本作業部会では「小中」の文字を取ったD案、F案、

H案の3案を候補として各校の児童生徒へのアンケートを行うことを確認しました。この確認結果につきまして、先日開催されました南河内中学校区小中一貫教育推進協議会において、大筋で承認されましたが、付帯意見としてC案も候補に加えていただきたいたいの意見がございましたが、皆様いかがでしょうか。

それでは、C案を加えた4つの候補で各学校においてアンケートを実施したいと思います。アンケート用紙について、ご意見はありますか。

(高山部員) 小学生の中には「校章」や「選挙」の意味が分からない児童もいると思いますので、わかりやすい説明が必要だと思ひます。

(田澤部員) 「選挙」とは一番を決めることなので、「選挙」という言葉は再考する必要があると思ひました。

(竹田部員) イメージとしては、前回の「校名」を決める時のアンケートのやり方をベースにすると思ひます。

(塩沢部員) 「皆さんの投票を参考にして決定したいと思ひますので、一番ふさわしいと思ひるもの、一つを投票してください。」を「皆さんの意見を参考にして決定したいと思ひますので、一番ふさわしいと思ひるもの、一つを選んでください。」とすればよいと思ひます。

(海老原部会長) アンケートという形で示すということですね。

(塩沢部員) 学年ごとに集計するのであれば、どこかに学年を書く欄が必要だと思ひます。

(海老原部会長) それでは、「校章デザイン選挙」を「校章デザインアンケート」にする。「投票」を「意見」「選んで」にする。学年を書く欄を作る。ということによろしいですか。

(谷萩副部会長) 理由は必ず書くということではないということですね。

(森口主幹) はい。書ければということによろしいかと思ひます。

(海老原部会長) それでは、8月30日に予定されている地域・保護者説明会でもアンケートを実施する旨の報告があるとのことですので、その意見も踏まえながら実施していただけますよう、よろしくお願ひします。

(3) 制服等の検討状況について

それでは次に、制服等検討状況について、事務局より説明をお願ひします。

(上野CO) [資料3：確認事項（販売業者を通してメーカーに確認中）について説明]

(海老原部会長) 前回の会議での検討状況を元に、事務局がメーカーに確認作業を行っておりますが、何かご質問・ご意見はございますか。

(高山部員) 中学校用の名札の色分けはしなくてもよいのではないかと思ひます。体育館シューズも、同じデザインでマジックテープ式のものを作るより、無地のものに変えてしまえばいいのではないかと思ひます。

(舘野部員) 現在三色あるものを、無理に一つに統一しなくてもいいのではないかと思ひます。体育館シューズなので、それぞれが好きな色を選ぶということでいいと思ひます。

(海老原部会長) 自由選択ということですか。

- (舘野部員) 同じ色だと、間違っただけ履いていってしまうことがあると思います。
- (高山部員) 自由にしてしまうと兄弟等でお下がりとして使えなくなってしまうのではないのでしょうか。
- (舘野部員) 一色にしてしまえば、選択肢がなくて楽かも知れませんが、自分の中学時代を思うと、ジャージの名前の刺繍の色が入学した時に決まっていたので、選べるとよかったと思ったものですから、選べるのもいいのではないかと思いました。
- (小林部員) お金を出す保護者からすると、お下がりができるためにも統一がいいと思います。兄弟で同じカラーになってもサイズが違ってうまくお下がりにならない時もありましたが、統一の色の方がいいと思います。
- (川俣部員) 色が変わる、変わらないで値段に差が出ますか。
- (海老原部会長) 現時点では、3色同じ値段で売られているわけですので、差は出ないと思います。
- (高山部員) 指導する側の先生方にお聞きしたいのですが、ドッチボール等の競技をする場合に、同じ色の運動着だと、敵か味方かわからなくなってしまうということはないですか。
- (竹田部員) そういうことはありません。
- (海老原部会長) 名札とシューズについて、学校経営部会の方で、値段的な部分も変わらなければ、色について検討させていただきたいと思いますが、ご了解いただけますか。

同意の声

- もう一度現状を確認して検討し、後日報告をさせていただきたいと思います。
- (田澤部員) 確認ですが、運動着の後づけ用名札が薬師寺小の例で出ているのですが、これを前期課程で使うということでしたか。何年何組が入ると次の年には書き直さないと着られないので書かない生徒がかつていました。これはすぐにはがせるのでしょうか。
- (海老原部会長) この後付け用の名札は使わず、現南河内中運動着と同じ、最初から名札がついている運動着になり、学年・組は入りません。その他ご意見ございますか。それでは、本日の結果を踏まえて、事務局には引き続き確認作業をお願いします。

(4) その他

最後にその他ですが、部員の皆様より何かありますか。
事務局から何かありますか。
それでは、本日の議題内容は以上になります。活発なご議論、ご協力ありがとうございました。